

日本語教師のためのCLIL入門 —理論と実践—

日時 **2021年 10月 22 日(金)**
10:40～12:10 * 参加無料

場所 **ZOOMにて開催**

講演要旨

近年、日本語教育において内容言語統合型学習(Content and Language Integrated Learning, 以下CLIL)による授業実践が行われるようになってきた。CLILとは、特定の教科やテーマを学ぶことにより、内容理解と目標言語の習得、学習スキル、思考力の向上を同時に実現しようとする教育アプローチである。CLILは、1990年代に言語と文化の多様性の保全、社会的不安解消、平和構築の必要性などを背景としてヨーロッパで生まれ、現在は様々な国や地域で実践が蓄積されつつある。本講演ではCLILの理論と日本語教育におけるCLILの実践について紹介する。CLILの内容(Content)、言語(Communication)、思考(Cognition)、協学/異文化理解(Community/Culture)という4つの概念(4C)を有機的に結び付けながら、どのような授業が可能か、またどのような足場かけができるか、考えるきっかけとしたい。

講師



奥野 由紀子(東京都立大学 人文科学研究科・教授)

広島大学大学院博士課程修了(教育学)。第二言語習得研究、日本語教育学を専門とする。海外インターン、日本語学校、地域ボランティア、大学非常勤などを経て、2003年～2014年まで横浜国立大学の留学生センターに勤務、2014年より現職。日本語教育を行いながら、教師養成や研究指導を行っている。開発した教材や教師用指導書は『日本語教師のためのCLIL入門』『中級から上級への日本語なりきりリスニング』『生きた素材で学ぶ新・中級から上級への日本語ワークブック』『超基礎日本語教育』『日本語×世界の課題を学ぶ日本語でPEACE (Poverty中上級)』など。

<http://nihongo.hum.tmu.ac.jp/~okuno/report.html>

申込・問合せ 件名を「公開講演会」にし、本文に

- ①氏名(ふりがな) ②所属・学年 ③電話番号 ④E-mail
を明記し、global-kyoumu@cc.ocha.ac.jp までメールをお送り下さい。